

応募時の注意事項

- ◎感想文を応募していただくときには、特に次の①～⑤の事項についてご注意ください。
- ◎③で必要な「応募票」「応募申請用紙」は、右ページに掲載してあります。
- ※必要数を原寸大でコピーしてご利用ください。

審査基準

- 作品が十分読みこなされていて、感想に対して根拠があること。
- 文章が平明であり、自分のことばになっていること。
- 書かれた主旨が明確であり、しかもそれは学年相応のものであること。
- 文章は筋が通っていて、聞く人や読む人に対して説得力があること。
- 感想の観点が、その人の个性的なものであり、かつ、それはまた素直なものであること。

1 字数など

- ・400字詰め原稿用紙に縦書き、自筆とする。(コピー・ワープロは不可)
- ※1年は240字詰め原稿用紙も可

- 1年 400字～1200字以内 ●3・4年 1200字～1600字以内
- 2年 800字～1200字以内 ●5・6年 1600字～2000字以内

- ・題名、学校名、学年、名まえ及び、そのための空白は字数に含む。
- ・改行のための空白は字数に含む。
- ・句読点等は字数に含む。

2 原稿用紙の使い方

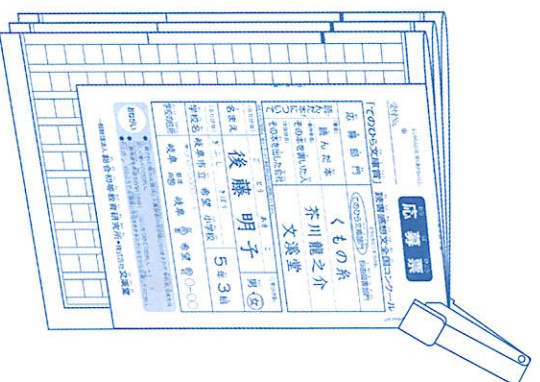
- ・第1行目に「題名」を書く。
- ・第2行目に「学校名」「学年」「名まえ」を書く。※長くなる場合は2行も可
- ・次の行から作文を書き始める。※文字は原稿用紙のマス目に書く。

3 応募票・応募申請用紙(右ページに掲載)

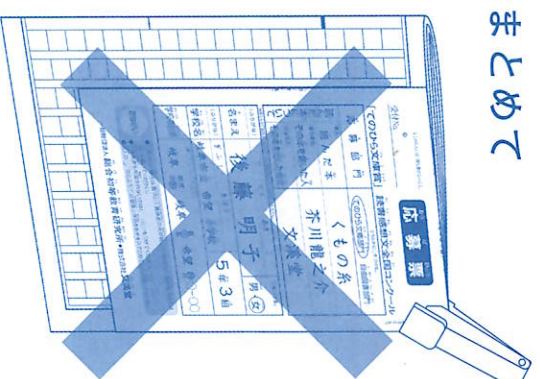
- ・「応募票」に必要事項を記入し、作品と一緒にとじる。
- ・学年ごとに「応募申請用紙」に必要事項を記入し、作品と一緒に送る。

4 原稿用紙のとじ方

- ・1枚1枚、原稿用紙の表面を外側にして二つに折る。
- ↓
- ・折った原稿用紙を順番に重ねる。
- ↓
- ・作品の一番上に「応募票」を添付する。
- ↓
- ・右肩をとじる。



原稿用紙をまとめて
とじない。



5 応募された作品について

- ・作品は返却いたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。

応募票

※作品の返却はいたしません。必要に応じてあらかじめコピーなどをおとりください。

「てのひら文庫賞」

読書感想文全国コンクール

どちらかに○をつけてください。

応募部門	てのひら文庫部門 自由図書部門
読んだ本 (書名)	
読んだ本 (著作者名)	
その本を書いた人 (出版社名)	
その本を出した会社	

※下記個人情報類は、当コンクールの運営目的以外には使用いたしません。

学校の住所 (〒 -)	都道府県	区市郡	町村
(ふりがな)			
学校名 (ふりがな)	立	小学校	年組
名まえ			

おねがい

- 入賞された場合は、賞状と入賞発表の元原稿になりますので、学校名、名まえは正しく書いてください。
- 入賞発表時に名まえを出したくない方は()に○をつけてください。→ ()
- 右上の のところで、応募票と作品をオチキスでとめてから、応募してください。

一般財団法人 総合初等教育研究所・株式会社 文溪堂



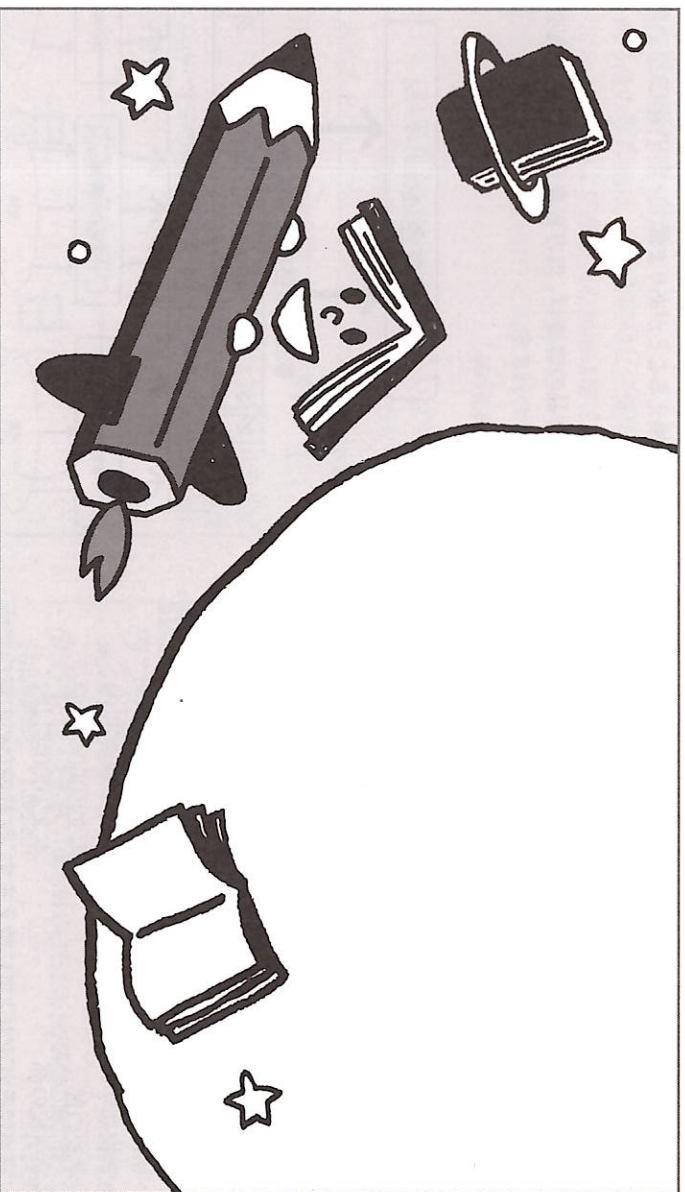
第69回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文 全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社
後援／内閣府・文部科学省 協賛／サントリーホールディングス株式会社

応募要項



青少年読書感想文全国コンクール イメージキャラクター「おぼんちゃん」

公式ホームページ＝<https://www.dokusyokkansoubun.jp>



◆主催：公益社団法人全国学校図書館協議会・毎日新聞社

◆後援：内閣府・文部科学省

◆協賛：サントリホールディングス株式会社

◆趣旨

○子どもや若者が本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
○より深く読書し、読書の感動を文章に表現することとおし、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。

◆対象図書

◎課題読書

主催者の指定した図書（課題図書）。別掲のとおりです。同一部内における学年指定はありません。

◎自由読書

自由に選んだ図書。フィクション、ノンフィクションを問いません。

*教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌（別冊付録を含む）、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書および課題図書は対象としません。ただし、課題図書であっても該当の部以外であれば、自由読書として応募することができます。

*点訳・音訳を利用した読書の場合は、その理由および原本、音訳・点訳したものの情報を添えてご応募ください。

◆応募資格および区分

応募者の年齢は満20歳まで（2003年4月2日以降に出生の者）とします。応募者の在籍する校種等によって、応募を次の5部10区分とします。

- | | | |
|------------------|------|------|
| ①小学校低学年の部（1、2年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ②小学校中学年の部（3、4年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ③小学校高学年の部（5、6年生） | 課題読書 | 自由読書 |
| ④中学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |
| ⑤高等学校の部 | 課題読書 | 自由読書 |

*特別支援学校はそれぞれの対応する部に、中等教育学校および中高一貫校の「前期課程」は中学校の部に、「後期課程」は高等学校の部に、義務教育学校はそれぞれの学年に対応する小学校の各部および中学校の部に応募してください。

◆用紙・字数

- ①原稿用紙を使用し、縦書きで自筆してください。原稿用紙の大きさ、字詰めには規定はありません。
- ②文字数については下記のとおりです。

小学校低学年の部（1、2年生）	本文 800字以内
小学校中学年の部（3、4年生）	本文1,200字以内
小学校高学年の部（5、6年生）	本文1,200字以内
中学校の部	本文2,000字以内
高等学校の部	本文2,000字以内
- ③句読点はそれぞれ1字に数えます。改行のための空白か所は字数として数えます。
- ④題名、学校名、氏名は字数に数えません。

◆応募作品

- ①日本語で書かれた作品に限ります。
- ②課題読書、自由読書それぞれに一人1編ずつ応募できます。
- ③個人のオリジナルで未発表の作品に限ります。他の類似コンクールとの二重応募は認めません。
- ④盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがあります。
- ⑤入賞・入選作品は理由を問わず返却しません。

◆作品提出

- ①児童生徒は必ず在籍校を通じて提出してください。児童生徒の直接個人応募は受け付けておりません。
- ②作品は自筆のものを提出してください（コピー不可。デジタル機器使用不可。ただし、自筆が不可能でデジタル機器を使用する、または代筆となるなどの場合は理由を添えてご応募ください）。
- ③別掲の応募票（コピー可）に必要事項をご記入ください。この応募票を基に審査が行われます。記入もれや、誤った情報をご記入いただきますと、審査ができない場合がありますので、正確にご記入ください。
- ④ご記入いただいた応募票は、作品の一番上に貼付して、右肩をじてください。

◆応募締め切り

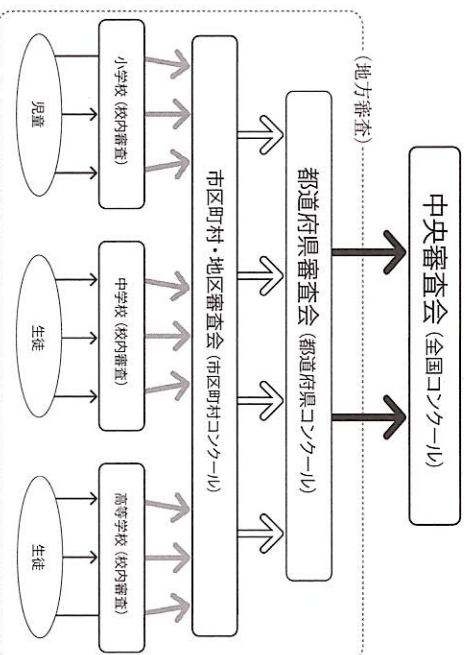
締め切りは都道府県により異なります。詳細は在籍校の図書館の先生または、青少年読書感想文全国コンクールWebサイトに掲載の【問い合わせ先】にお問い合わせください。

◆作品と氏名等の使用・公表 ※ご了承のうえ、ご応募ください。

- ①応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。
- ②入賞・入選された方の応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は主催者の刊行物やWebサイトで公表します。また、テレビ、ラジオ、雑誌、書籍、教材等各種媒体で使用・公表することがあります。
- ③上記公表の際には、使用している漢字を常用漢字に基づき、置き換えることがあります。

◆審査

- ①応募作品の審査は、地方審査を経て、中央審査会へと段階的に行われます。
- 〔段階的審査の例〕



- ②都道府県審査会において各都ごとに優秀作品を選び、各部課題読書1編、自由読書1編を中央審査会に送付します。
- ③中央審査会は東京において、小・中・高等学校関係者および学識経験者（甲斐雄一郎・筑波大学教授、川北亮司・児童文学作家、杉本卓・青山学院大学教授ほか、以上予定）などで構成する委員会で行います。
- ④海外日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設在籍者の作品は、全国学校図書館協議会で受け付けます（現地校のみの在籍者の応募は受け付けません）。この締め切りは2023年9月29日（金）まで（全国学校図書館協議会必着）とします。



◆入賞発表

在籍校を通じて、本人あてに通知します。同時に、2024年2月『毎日新聞』、『毎日小学生新聞』、『学校図書館』および『学校図書館速報版』紙上で発表します。

◆表彰

本人には個人賞を、在籍校には学校賞を贈呈します。

《個人賞》

◎内閣総理大臣賞 (最優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状およびブロンズ像。

◎文部科学大臣賞 (優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部1編。賞状および盾。

◎毎日新聞社賞 (優秀作品)

課題読書、自由読書を通じて各部5編。賞状および盾。

◎全国学校図書館協議会長賞 (優良作品)

課題読書、自由読書を通じて各部6編。賞状および盾。

◎サントリー奨励賞 (奨励作品)

課題読書、自由読書を通じて各部10編以内。賞状および盾。

◎入選賞 (入選作品)

上記の最優秀、優秀、優良、奨励作品を除く都道府県代表として認められた作品。賞状およびオリジナル図書カード。

《学校賞》

内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞を受賞した児童生徒の在籍校へ、賞状、盾およびサントリー学校賞。

◆入賞・入選作品の著作権・公表

①入賞・入選作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡されます。ただし、本人および在籍校の利用は妨げません。

②最優秀作品、優秀作品、優良作品、奨励作品は入賞作品集「考える読書」(毎日新聞出版刊行)に掲載されます。

◆表彰式

2024年2月上旬、最優秀・優秀・優良作品の入賞者本人と在籍校の学校代表および奨励作品・入選作品の代表者を招待して、東京で表彰式を行います。

*国外在住の入賞者については旅費の一部を負担します。

※内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、毎日新聞社賞、全国学校図書館協議会長賞、サントリー奨励賞の受賞者が希望した場合、受賞証明書を発行します (送料実費)。詳細は入賞発表通知でありためてお知らせします。

応募締め切り

月 日()

※地方審査においては、本応募要項の他に規定を設けている場合があります (原稿用紙の使い方、提出方法など)。詳細は在籍校にご確認ください。

※締め切りは都道府県によって異なります。締め切り日についても在籍校にお問い合わせください。

作品提出先

※児童生徒は在籍校に提出してください。

課題図書 (同一部内の学年指定はありません)

◇小学校低学年の部(1、2年生)

それで、いっい! 磯みゆき 作
ポプラ社 1,430円 はたごうろう 絵

よるのあいだに…:みんなをささえるはたらく人たち

ポリー・フェイバー 文 ハリエット・ホフダイ 絵
BL出版 1,760円 中井はるの 訳

けんかのたね ラッセル・ホーバーク 作 小宮由 訳
岩波書店 1,430円 大野八生 絵

うまれてくるよ海のなか

アリス館 1,540円 高久至しやしん かんちくたかこ ぶん

◇小学校中学年の部(3、4年生)

ライスボールとみそ蔵と 横田明子 作
絵本塾出版 1,540円 塚越文雄 絵

秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえろ!

あすなる書房 1,540円 千葉茂樹 訳 スギヤマカナヨ 絵
オンジヤリウ・ラウワ 著

化石のよぶ声がきこえる:天才恐竜ハンター・ウエンテ・スロボーダ

へレイン・ベッカー 作 サントラ・デュメイ 絵
くもん出版 1,760円 木村由莉 訳・監修

給食室のいちにち

少年写真新聞社 1,870円 大塚葉生 文
イシヤマスアサ 絵

◇小学校高学年の部(5、6年生)

ふたりのえびす

フレーベル館 1,540円 高森美由紀 作

5番レーン

鈴木出版 1,760円 ウン・ソホル 作 ノ・インギョソ 絵
すんみ 訳

魔女だったかもしれないわたし

PHP研究所 1,540円 エル・スクニコル 著 榎田理絵 訳

中村哲物語:大地をうるおし平和につくした医師

汐文社 1,760円 松島恵利子 著

◇中学校の部

スクラッチ

あかね書房 1,650円 歌代明 作

アッパス teenage:シャイなわたしは舞台に立つまで

評論社 1,760円 ダイアナ・ハーモン・フジヤーク 武富博子 訳

人がつくった川・荒川:氷雪からのちを守り、暮らしを豊かにする

旬報社 1,760円 長谷川敦 著

◇高等学校の部

ラゾカは静かに弓を持つ

集英社 1,760円 安壇美緒 著

タガヤセ! 日本:「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます

河出書房新社 1,562円 白石優生 著

昆虫の惑星:虫たちは今日も地球を回す

アンヌ・スヴェルトルツァ=ナイーゲンブ 著
小林立子 訳

辰巳出版 1,980円

※すべて税込み価格

問い合わせ先 ※作品送付先ではありません

公益社団法人 全国学校図書館協議会

〒112-0003 東京都文京区春日2丁目2番7号
TEL. 03-3814-4317(代) FAX. 03-3814-1790

毎日新聞社青少年読書感想文全国コンクール事務局

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 千代田会館 毎日企画サービス
TEL. 03-6265-6813 FAX. 03-6265-6837
公式ホームページ <https://www.dokusyokansoubun.jp>

応募期間 ● 応募部門

2023年6月5日(月)から2023年9月15日(金)まで (当日消印有効)

審査基準 ●

● 応募部門

特定の相手に自分の体験したことや考えなどを伝える

はがき作文部門

応募区分

中学校の部
高校生の部
小学校4年生の部
小学校5年生の部
小学校6年生の部
小学校1年生の部
小学校2年生の部
小学校3年生の部

総手紙部門

応募区分

幼児の部
小学校1～3年生の部
中学校の部
小学校4～6年生の部
高校生の部

形式はがきを用いてください。

- 大きさ:縦14.0〜15.4cm×横9.0〜10.7cm
■ 重さ:2.0〜6.0g ■ 材質:紙
- ※日本郵便株式会社発行の郵便はがきはこの条件を満たしています。
- ※コラージュ作品で応募いただく場合は完成作品の重さにご注意ください。

「入選」を新設し、より多くの児童・生徒が入賞できるようになりました！

賞(予定)「文部科学大臣賞」「日本郵便賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」

「暑中見舞い賞」※1「佳作」※2「審査員特別賞」※2「入選」(応募者全員に)「参加賞」※3「取りまとめた先生等」に「教師応援賞」

※1「暑中見舞い賞」とは、はがき作文部門、絵手紙部門の上記審査基準に加えて「暑中見舞い」の基本的な特徴を踏まえた作品に贈られる賞です。

※2「審査員特別賞」は、絵手紙部門のみの賞となります。 ※3「参加賞」は応募点数ごとに一定進呈いたします。 ※団体賞は2022年度で終了いたしました。

応募にあたって

- ① 応募作品の権利関係は、日本郵便株式会社に帰属します。
- ② 作品は未発表のものに限ります。
- ③ 他コンクールへ応募した作品、応募予定のある作品は受け付けません。
- ④ なる、他コンクールへの応募が判明した場合は、入賞を取り消します。
- ⑤ 作品は本人自身の創作に限ります。本人自筆の作品でないことが判明した場合は、入賞を取り消します。
- ⑥ また、幼児など本人の作品を書けない場合でも、保護者や指導者などから加筆は行われてはならない。審査対象外となります。
- ⑦ 以下の作品は審査対象外となりますので、応募の際にはご注意ください。
 - ・写真展覧会やイベント絵画などによる作品。
 - ・而してあるジャンルやジャンル（流派など）及び絵柄のきのマスキングや切り取り紙を使った作品、手書きではなく、既製のフォント（書体）を用いた作品。
 - ・ペンやアクリルのペンやマーカーやペンツインの面画、写真など、他人の絵や画像、写真を模倣している、または模倣している作品。
 - ・本や雑誌、教科書と他人の文章を模倣している、または模倣している作品。
 - ・近代的相手が故人、物、キャラクター、ペン、有名人、自分自身、不特定多数の作品。
 - ・原本をコピーした作品。
- ⑧ メーカークラウド名が特定できる商品やロゴマークや商標などを用いた作品。
- ⑨ 著作権等に関する争論が生じた場合、応募した会社は一切の責任を負いません。
- ⑩ また、著作権等の権利を第三者が主張するおそれがある作品は応募できません。
- ⑪ 1人複数応募することも可能ですが、入賞する作品は部門（はがき作部門、絵手紙部門）1点までとなります。
- ⑫ 原則として作品は応募年のものでします。
- ⑬ 応募作品の返却はいたしません。

コンクール年間スケジュール(予定)

行事	2023年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年 1月	2月	3月
手紙作文 コンクール			6/5 (月) ~ 9/15 (金)				参加賞送付 ~	審査	●結果発表!			
全日本年賀状大賞 コンクール							10/10 (火) ~ 1/10 (水)			審査	参加賞送付 ~	●結果発表

入賞の発表

2023年12月(予定)に厳正なる審査を行った上で、審査結果を速やかに報道発表するとともに日本郵便株式会社Webサイトに公表します。

お問い合わせ先

「第56回 手紙作文コンクール」事務局

0120-536-493

受付時間:午前9時～午後5時(土曜日、日曜日及び休日は除きます。)
携帯電話からもご利用いただけます。海外からは+81-3-5436-7297をご利用ください。

● 審査基準

共通

- 「はがき」「絵手紙」の基本的な特徴を掴まれた作品
- 「こんな手紙をもらったら嬉しい、楽しい」と感じられる作品
- コミュニケーションの価値や楽しさが実感できる作品
- 手紙の良さを伝えるきっかけとなる作品
- 書くことの大切さ、手書きの良さが学べる作品

はかぎ作文部門

応募者が実際に体験したことや考えが十分に表現された作品。

注意事項

- 絵のみががきの面積の4割以上を占める作品は、絵手紙部門にご応募ください。
- 日本語で手書きされた作品を受け付けます。



繪手紙部門

・絵とメツセージが調和し、いきいきと表現されている作品。
・絵手紙として創意工夫がある作品。

注意事項

- 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となります。(幼児の部は除く)
■絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付けます。

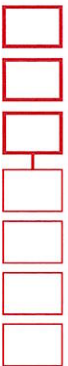
本コンクールに応募いただきましたお送りの個人情報、次の目的で使用します。

■ 入賞者及び作品が入賞した事業の公表並びに作品の展示
■ 賞品等の発送
■ 報道機関を含めた関係者への情報提供

■ 日本郵便株式会社主催の手紙展イベント「コンクール」のご案内
■ 日本郵便株式会社作成の小学校などの教育機関に配布する手紙に関する副教材使用

させていただきますので、あらかじめご承諾の上、ご応募ください。なお、入賞者名などの個人情報のWebサイトへの掲載期間は5年間とします。その他、個人情報の保護と取扱いについては、日本郵便株式会社Webサイトをご覧ください。
<http://www.post.japanpost.jp/privacy.html>

郵便はがき



第56回 手紙作文コンクール

団体用応募票

出品 部門	はかき作文部門	☐ 小学校1年生 ☐ 小学校2年生 ☐ 小学校3年生
	絵手紙部門	☐ 小学生 ☐ 高校生
伝えたい 相手	☐ お父さん ☐ お母さん ☐ おじいちゃん ☐ おばあちゃん ☐ おともだち ☐ 先生 ☐ そのほか()	☐ 小学生 ☐ 高校生
	※不適切な例 故人/物/キャラクター/ペット/有名人/自分自身/不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手	
伝えたい メッセージ		
応募者の 名前	ありがな	年齢
	おなまえ	学年
応募事項	☐ 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 ☐ 応募作品は、他の作品を模倣していない作品です。 ☐ 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、 入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。	
	☐ 学校・幼稚園・保育所 ☐ その他団体(絵画教室等) ①団体名 ②所属学校名	
団体 種類	〒 市 区 町 丁目 番 号 立	

※団体応募の場合、このはがき(団体応募専用はがき)1枚ずつに切手を貼る必要はありません。
作品をまとめて入れる封筒の宛名面に送料分の切手を貼ってご郵送ください。

縦向き作品の場合 横向き作品の場合

令和5年度 市民マナー条例&防犯啓発コンクール募集要項

1. 目的

市内の小・中学校、義務教育学校、特別支援学校の児童生徒より、市民マナー条例及び防犯活動（電話de詐欺）に関するポスター・標語を募集し、市民マナー条例の更なる増進と防犯対策向上を図るため

2. 主催 市川市 市民部 市民安全課

3. 応募の資格 市内の小・中学校、義務教育学校、特別支援学校の児童及び生徒

4. 部門 ・ポスター部門 小学生（低学年、中学年、高学年）、中学生 ・標語部門 小学生（低学年、中学年、高学年）

5. 応募方法

- (1) 募集期間 令和5年9月6日（水）17時まで、随時受付
(2) 内容 市民マナー条例及び防犯活動の啓発に関わるもの

「歩きたばこ」「犬のふんの放置」「空き缶等のポイ捨て」の禁止、
「電話de詐欺」の防止をテーマとした作品

- (3) 用紙サイズ ①ポスター 四つ切り画用紙（B3判、54 cm×38 cm）

②標語 指定用紙に1点

- (4) 作品の制限 色や字数等の制限は、特にありません。

- (5) 出品手続き ①ポスター 「ポスター作品応募者添付用」に必要事項を記入し、作品裏面の左下に貼付。「ポスター作品応募者名簿」に出品者の氏名を記入して、作品とともに提出してください。
②標語 「標語作品指定用紙」に標語を記載し、「標語作品応募者名簿」とともに提出してください。

- (6) 提出先 各学校で取りまとめのうえ、直接、市民安全課マナー条例グループ（市川市八幡1-1-1 市役所第1庁舎3階）までご提出ください。

6. 表彰

ポスター・標語部門において、優秀作品各1点、優良作品各2点を選考し、「優秀賞」「優良賞」として賞状を授与し、記念品として図書カード（優秀3,000円分、優良2,000円分）を贈呈します。

また、入賞者に入賞作品を掲載したカレンダー等を、応募者全員に参加賞を学校経由でお渡しいたします。

標語作品指定用紙

学校名		
学年組	年	組
氏 名		

この用紙一枚に一作品をご記入ください。
応募多数の場合はコピーしてください。

回信

紙 幕 用 布

No.

△ お名前はまだ
お名前がまだ書かれていない。

٧

▲お名前と学校名

名前

ॐ नमो भगवते वासुदेवाय

$\frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2}$
 $\frac{1}{2}$

小學校

井ノ口

年

家庭倫理の会 市川市

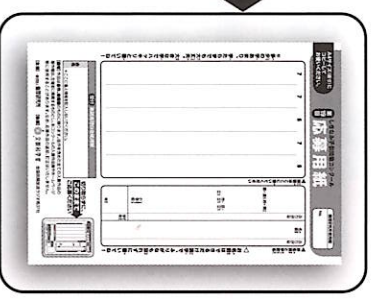
切り取らずに、
このままで
ご応募ください

【備考】作品は**自作・未発表**のものに限ります。佳作を含めた全ての入賞作品の著作権は、主催者に帰属するものとし、本コンクールの入賞作品集やホームページ等に使用することがあります。なお、応募作品の返却、訂正はいたしません。

【後援】

文部科学省

／全国民間放送ラジオ局37社



使

富国生命優秀賞

つかいまわす
大塚真耶さん(東京都)

渚

乙会優秀賞(高校生対象)

すいかい
菊地海良さん(山形県)

匂

富国生命優秀賞

かじようほつ
村瀬直子さん(大阪府)

雨

乙会優秀賞(小中学生対象)

あまもり
松井文香さん(大阪府)

創作漢字 コンテスト

作品募集中

想

白川創作漢字最優秀賞
はかまいり
中野広太さん(三重県)

人

白川創作漢字最優秀賞
バナナ
畔柳雄介さん(大阪府)

昨年(第13回)の
各部門入賞作品の一例

100年後まで残る漢字を作ってみませんか



第14回創作漢字コンテスト
広報アンバサダー
武田 鉄矢さん
(名誉漢字教育士)

漢字の面白さとは何でしょう! そのひと文字、ひとつの漢字の中に景色や出来事、意味、色合いなど微妙な差異、陰影、濃淡があることです。漢字とはニュアンスの文字です。例えば、心の内で何事かをおもうこともそのニュアンスで、思ふ、念ふ、憶う、想う、惟う、懐うと文字を変えて表現できます。漢字は、生きてきた人々の思いを更新させてきた記録なのかもしれません。言葉にせず、声にせず、ひそかにおもうことを思うと書き、その人にまた会えぬかと想うとき、その人を憶い出しては幸せであってほしいと念う。その心を不思議と惟うときもあると、次々に思いは更新されてゆくのです。さあ、新しい思いを創作漢字にしてみましよう。漢字の歴史に参加しましょう。

●応募先

はがき・郵送:〒100-8697
日本郵便銀座郵便局JPタワー内分室
郵便私書箱2165号 産経新聞社「創作漢字コンテスト」事務局
A係(社会人・大学生の方)またはB係(高校生の方)、
C係(小・中学生の方)
WEBでの応募はこちらをご覧ください。
<https://sousaku-kanji.com/>

●募集内容

現代日本の世相や生活、将来へ夢膨らむ漢字一字を創作してください。漢字には、その訓読みと漢字の意味・解説・例文を必ず付記してください。創作漢字の形のほか読みや漢字の意味・解説・例文などを総合的に審査します。(音読みはあってもかまいません。)

●応募方法

はがきまたは公式サイト (<https://sousaku-kanji.com/>) にある専用応募用紙をA4サイズで印刷していただき、1通1字で応募ください(複数応募可)。郵便番号、住所、氏名、年齢、生年月日、職業または学校名・学年、電話番号を必ず明記してください。

●賞・審査基準

- 「白川創作漢字最優秀賞」 全応募者対象:1名
産経新聞社賞状と副賞(白川静著「字通(普及版)」と「同訓異字」、図書カード商品券各5万円分)
 - 「富国生命優秀賞」 社会人・大学生対象:若干名
産経新聞社賞状と副賞(「白川静の世界」全3巻、図書カード商品券各1万5千円分)
 - 「乙会優秀賞」(高校生部門) 高校生対象:若干名
産経新聞社賞状と副賞(白川静著「常用字解(第二版)」、図書カード商品券各1万5千円分)
 - 「乙会優秀賞」(小・中学生部門) 小・中学生対象:若干名
産経新聞社賞状と副賞(白川静著「常用字解(第二版)」、図書カード商品券各1万5千円分)
 - 「富国生命・審査委員長特別賞」 全応募者対象:若干名
産経新聞社賞状と副賞(白川静著「常用字解(第二版)」、図書カード商品券各1万5千円分)
 - 「佳作」 全応募者対象:10名
産経新聞社賞状と副賞(図書カード3千円分・商品券2千円分)
 - 「学校賞」 学校単位による応募対象:2校
産経新聞社賞状と副賞(図書カード3万円分)
- ※ただし、「学校賞」は審査委員長判断により、該当なしの場合もあります。
※副賞の書籍は全て平凡社から刊行ならびに提供。※賞の指定はできません。

●締め切り

令和5年9月8日(金)当日消印有効

●審査委員(予定)

加地伸行(立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所元所長)
秋元 康(作詞家)
近藤 健(富国生命保険相互会社 取締役執行役員)
高島尚弘(株式会社Z会取締役)
下中美都(株式会社平凡社代表取締役社長)
産経新聞社編集局長ほか

●結果発表

令和5年12月下旬ごろに産経新聞で発表予定

●問い合わせ

産経新聞社「創作漢字コンテスト」事務局
sousaku-kanji@sankei.co.jp



創作漢字コンテスト
公式ホームページ

専用応募用紙

応募漢字(枠内に創作漢字をお書きください)

募集内容 現代日本の世相や生活、将来へ夢馳らむ漢字一字を創作してください。漢字には、その訓読みと漢字の意味・解説・例文を必ず付記してください。創作漢字の形のほか読みや漢字の意味・解説・例文などを総合的に審査します。(音読みはあってもなくてもかまいません)

応募方法 応募は1通1字です(複数応募可)。応募1通ごとに住所・氏名・年齢・生年月日、職業または学校名・学年、電話番号を必ず明記してください。ご記入いただいた応募用紙は令和5年9月8日(金)までに産経新聞社にお送りください。

※必須項目

※記入日(必須)

令和 年 月 日

※訓読み(必須)

音読み

※意味・解説・例文など(必須)

〒	—	
※住所(必須)	都道府県	
フリガナ		
※氏名(必須)	※年齢(必須)	歳
	※生年月日(必須)	大正・昭和・平成 年 月 日
※職業または学校名・学年(必須)		※電話番号(携帯電話)(必須)

個人情報の取り扱いについて 主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を厳守し、応募者の方からご提供いただく個人情報は、産経新聞社の「個人情報保護方針」(<https://www.sankei.jp/company/privacypolicy/>)に基づき管理します。応募者の方の個人情報は、本コンテストにおける作品の審査、発表、表彰、応募状況の集計以外の目的で使用することはありません。

諸注意 ●作品は未発表の自作に限ります。すでに存在する漢字は審査の対象外です。●二重投稿、盗作は固くお断りします。●同一字形の場合は、読みや意味・解説に基づいて選びます。●入選者の住所・氏名・年齢・学校名は産経新聞の紙面その他で公表いたします。あらかじめご了承ください。●入選作品の著作権は、著作権法第27条および第28条の権利を含め、紙面掲載の時点をもって、産経新聞社に移転し、入選者は著作権者人格権を行使しないものとします。●応募作品は一切返却しません。●入選作品については審査委員が修補することがあります。●二重投稿や盗作、既発表作品との類似が判明するなど相当の理由がある場合は入選を取り消します。●選考の都合により、過去に落選した作品が入選する場合もあります。●入選作品は産経新聞以外の媒体(書籍、放送、インターネットを含む)、募集チラシ・ポスター等で公表する場合があります。●個人情報について、別項に定める「個人情報の取り扱いについて」に基づいて取り扱います。

※1字につき応募用紙一枚が必要です。住所・氏名・年齢・生年月日、職業または学校名・学年、電話番号を明記してください。